

独立行政法人 都市再生機構が発行するサステナビリティボンド (SDGs債)への投資について

1 趣旨

大船渡市は、このたび、独立行政法人 都市再生機構が発行するサステナビリティボンド (SDGs債) への投資を決定したことをお知らせします。

同機構は、我が国が抱える、「人口構造・世帯構成の変化、国民の生活環境の変化等に伴う都市が抱える課題やニーズの多様化」や、「激甚化・頻発化する災害への対応の必要性」という社会的課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献することを基本姿勢としている独立行政法人です。

令和6年能登半島地震においては、迅速に初動体制を構築して石川県へ職員を派遣、二次被害の防止や被災者の生活再建に寄与するとともに、復興まちづくり計画の策定に尽力しています。当市においても、平成24年7月に同機構と「復興整備事業等の推進に関する協力協定」を締結し、東日本大震災により壊滅的な被害を受けた市街地の復興等に多大な支援をいただきました。

2 本債券の概要

銘 柄	第198回都市再生債券
年 限	10年
発 行 額	100億円
発 行 日	2024年9月19日

3 本債券の発行趣旨

本債券の発行による調達資金は、同機構が実施するグリーンプロジェクトの財源として活用され、我が国が抱える社会的課題及び環境課題の解決、また国連の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に貢献します。

引き続き、当市は、本債券をはじめとしたSDGs債への投資を継続的に実施することによって、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取組みを推進してまいります。